

報道関係者各位

**森永乳業×郡山ハッピーチャイルドプロジェクトが連携
「親子で参加！食を学び、乳製品を味わおう」
～食育と親子料理教室を通じて、地域の健康づくりを支援～
2026 年 8 月 23 日(日)に日本調理技術専門学校にて開催**

森永乳業株式会社は、郡山ハッピーチャイルドプロジェクトと連携し、2026 年 8 月 23 日(日)日本調理技術専門学校において、小学生のお子さまとその保護者を対象とした食育イベント「親子で参加！食を学び、乳製品を味わおう」を開催しました。

イベントでは、保護者向けの食育講話、子ども向けの体験型食育プログラム、親子料理教室を実施し、乳製品の栄養価値や食の大切さについて楽しみながら学んでいただきました。



郡山市の健康課題や乳製品の栄養価について学ぶ保護者向け食育講話



イベント前半では、保護者向けプログラムとして、郡山市保健所による郡山市の健康課題やバランスの良い食生活についての講話を実施しました。また、森永乳業からは乳製品の栄養価値やビフィズス菌の働きについて紹介し、日常生活の中で無理なく実践できる健康習慣について学んでいただきました。

子どもたちは「ふるだけアイス作り」で乳製品を楽しく学習

保護者向け講話と並行して開催した子ども向けプログラムでは、「ふるだけアイス作り」を実施しました。参加した子どもたちは、牛乳や乳製品について学びながら、自分たちの手でアイスクリーム作りに挑戦。氷と塩を使った実験的な要素も交え、楽しみながら乳製品への理解を深めました。

自分でアイスを作ることができたことに嬉しそうな表情を見せる子供たち。「難しかったけど楽しかった！」「家でもできそう」という声があちこちから聞こえました。



親子で協力しながら乳製品を活用した料理づくりに挑戦

後半は、親子が一緒に参加する料理教室を開催しました。社会医療法人あさかホスピタル給食センター センター長 大津恵一郎氏考案のレシピをもとに、乳製品を活用した和食メニューの調理に挑戦しました。

今回の料理教室では、

- 鮭と枝豆のミルク炊き込みご飯
- 鶏もも肉のヨーグルト味噌焼き
- 牛乳で作るネギとキノコの和風ポタージュ
- きなこヨーグルト白玉と牛乳アイスクリーム添え

の4品を調理しました。



牛乳やヨーグルトを和食に取り入れることで、家庭でも実践しやすい乳製品活用法を学んでいただきました。

参加者からは「スープがおいしかった」「家でも作ってみたいです」「お父さんに作ってあげたい」といった声が聞かれました。

完成した料理を囲んで楽しい試食会



調理後は、親子で完成した料理を試食しました。参加者同士で感想を共有するなど、食を通じた交流の場にもなりました。牛乳・ヨーグルトを活用した料理のおいしさを実感しながら、栄養や食習慣について楽しく学ぶ時間となりました。



関係者コメント

・森永乳業株式会社 東北支店長 稲見俊憲

本イベントを通じて、親子で食について考え、乳製品の価値やおいしさを体験していただく機会をご提供できたことを大変うれしく思います。今後も地域の皆さまと連携しながら、子どもたちの健やかな成長と健康づくりに貢献する活動を推進してまいります。

・郡山ハッピーチャイルドプロジェクト事務局 遠藤祐香さま

私たちは、地域全体で子どもたちの健やかな成長を支える仕組みづくりを目指し、企業の皆様からのご支援をこども食堂等へお届けするプロジェクトを運営しています。このたび、以前よりご支援いただいている森永乳業様より親子料理教室開催のご相談をいただきました。「親子で食の楽しさや大切さを学びながら、地域のつながりを育む機会にしたい」という温かい思いに深く共感し、連携させていただく運びとなりました。

子どもたちにとってこの機会が貴重な経験となり、健やかな成長につながることを願っております。

・社会医療法人あさかホスピタル給食センター センター長 大津恵一郎さま

親子で一緒に料理をすることは、食への関心を育てる大切な機会です。牛乳やヨーグルトを和食に取り入れる工夫を通して、子どもたちに『作る楽しさ』と『食べる大切さ』を感じてもらい、家庭でも料理に挑戦するきっかけになればと思います。それが、最高の「食育」活動の推進に繋がります。

・郡山市保健所 健康づくり課 健康増進係 技査 滝田典子さま

保護者向けプログラムにて、郡山市の健康課題や食生活のポイントについて講話させていただきました。市が実施したアンケートの結果から、成人の若い世代の食生活への意識が低いことが課題になっています。その解決には、こどものころからの食生活や食の体験が大切であり、このような体験の場で参加者の皆様に食生活についての講話の機会をいただき、ありがとうございました。今後も郡山市では、市民の健康を後押しできるような取組を推進します。

今後もさまざまな取り組みを通じて、おなかにいいことをお届けし、「かがやく“笑顔”のために」の実現を目指してまいります。

4. 本件に関する問い合わせ先

森永乳業株式会社 コーポレートコミュニケーション部 渡邊

pr@morinagamilk.co.jp / 03-6281-4682